

第31期 決算公告（令和5年3月期）

令和5年7月7日掲載

東京都港区六本木7丁目15番7号

クラウドバンク・インキュラボ株式会社

代表取締役 金田 創

【貸借対照表】

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 2,221,953 】	【流動負債】	【 1,879,224 】
現金及び預金	332,326	短期借入金	553,608
未収入金	5,700	関係会社短期借入金	535,000
関係会社未収入金	632,752	未払金	469,153
商品	134,864	関係会社未払金	50,837
販売用不動産	662,148	未払費用	3,283
未収収益	4,195	関係会社未払費用	29,829
関係会社未収収益	14,932	未払法人税等	54,306
立替金	10,410	未払消費税等	1,081
前払費用	16,787	前受収益	14,091
短期貸付金	14,034	預り金	219
関係会社短期貸付金	399,500	仮受金	167,813
貸倒引当金	△ 5,700	【固定負債】	【 1,941 】
【固定資産】	【 63,859 】	繰延税金負債	1,941
(有形固定資産)	(48,174)	負債の部合計	1,881,165
機械及び装置	76,153	純資産の部	
減価償却累計額	△ 27,979	科 目	金 額
(投資その他の資産)	(15,684)	【株主資本】	【 404,646 】
投資有価証券	580	【資本金】	【 100,000 】
暗号資産	2,891	【資本剰余金】	【 1,164 】
関係会社出資金	10,852	(資本準備金)	(1,164)
長期差入保証金	1,360	【利益剰余金】	【 303,482 】
		(その他利益剰余金)	(303,482)
		特別償却準備金	28,933
		繰越利益剰余金	274,548
資産の部合計	2,285,812	純資産の部合計	404,646
		負債・純資産の部合計	2,285,812

個別注記表

クラウドバンク・インキュラボ株式会社

(重要な会計方針)

1 有価証券評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しています。

(2) その他有価証券

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しています。

2 デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法を採用しています。

3 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 通常の販売目的で保有する棚卸資産

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）

(2) トレーディング目的で保有する棚卸資産

時価法によっています。

4 暗号資産の評価基準及び評価方法

活発な市場が存在するもの

決算日の市場価額に基づく価額をもって貸借対照表価額としています。

5 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しています。なお、主な耐用年数は次のとおりです。

機械及び装置

14～17年

6 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

7 収益及び費用の計上基準

ソフトウェアの販売、不動産、再生可能エネルギー関連設備（付随する権利等を含む。）の売却に係る収益は、各契約に定められた引き渡し義務を履行することにより、顧客である買主が当該資産等の支配を

獲得した時点で収益計上を行っています。

顧客の事業運営に関するコンサルティングから得られる収益は、契約内容に応じた受託業務を提供することが履行義務であり、業務が実際された時点で当社の履行義務が充足されることから、当該時点で収益及び費用を認識しています。

8 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

(貸借対照表に関する注記)

関係会社に対する金銭債権・債務

未収入金	632,752 千円
未収収益	14,932 千円
短期貸付金	399,500 千円
未払金	50,837 千円
未払費用	29,829 千円
短期借入金	535,000 千円

(税効果会計に関する注記)

繰延税金負債の発生の主な原因是、特別償却準備金であり、1,941 千円の繰延税金負債を計上しています。

(一株当たり情報に関する注記)

1 株当たり純資産額	64,434 円 19 銭
1 株当たり当期純利益	11,661 円 50 銭

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(当期純損益金額)

当期純利益	73,234 千円
-------	-----------